京城日報
昭和十六年七月十三日（日曜日）
皇紀二千六百一年
第一萬二千百五號
（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）
【市內版】

陸軍二學校を新設
機甲整備、科學の兩校
近代科學戰へ對應

【東京電話】陸軍ではさきに機甲本部を新設近代科學戰に對應すべき陣容を整備したが、今回陸軍機甲整備學校並に陸軍科學學校を新設、前者においては機甲車輛の整備に必要なる基礎學およびその補給勤務に必要なる學術を修得せしむるとともに併せて調査研究を行ひ、また後者にあつては技術を要する軍隊の隊務遂行に必要なる學識を增進し、他面軍事技術に關する樞要の學術を修得せしめるを目的とする、しかして機甲整備學校長は機甲本部長に隷屬し、科學學校長は教育總監に隷屬することゝなつてゐる、右兩校新設にともなふ軍令は十二日附官報をもつてそれぞれ公布、八月一日より施行される、兩學校令の要旨は次の如くである

陸軍機甲整備學校令

（イ）學生に機甲車輛（戰車、裝甲車、牽引車、自動車などをいふ）の整備に必要なる基礎の學術およびその整備にともなふ補給勤務に必要なる學術を修得せしむるとともに、これを各隊に普及し、併せて之ら學術の調査および研究を行ひ、かつ機甲車輛の研究および試驗を行ふ

（ロ）機甲車輛の整備に從事すべき兵、技兵を教育する

一、學生を左の四種とす

イ、機關學生　兵科（憲兵および航空關係のものを除く、以下同じ）中、少佐をもつてこれに充て通常毎年一回入校せしめその修學期間は大概三ケ月とす

ロ、乙種學生　兵科大、中尉をもつてこれに充て通常毎年一回入校せしめその修學期間は大概四ケ月とす

ハ、丙種學生　兵科中、少尉または兵技中、少尉をもつてこれに充て機甲車輛の整備に必要なる基礎の技術を修習せしむ、その通常毎年二回入校せしめ、その修學期間は大概五ケ月とす

ニ、戊種學生　兵科、下士官、および兵技下士官をもつてこれに充て、通常毎年二回入校せしめ、その修學期間は大概五ケ月とす

一、本令施行の際、現に陸軍自動車學校乙種學生なるものは本令による戊種學生となる

陸軍科學學校令

一、陸軍科學學校は學生に技術を要する軍隊（航空部隊を除く）の隊務遂行に必要なる學術を增進せしむるところとす

一、前項のほか學生中優秀なものに軍事技術に關する樞要なる學術を修めしむ

一、學生を分ち左の三種とす

イ、普通學生　技術を要する軍隊（航空部隊を除く）の兵科、少尉をもつてこれに充て、その隊務遂行に必要なる學術を修得せしめその修學期間は大概一年とす

ロ、高等學生　普通科の修學を終りたる學生より、大概その四分の一を選拔してこれに充て修業期は大概一年とす

ハ、技術學生　普通科の修學を終りたる學生より適任者若干名を選定し、修學期間は大概一年とす

なほ陸軍科學學校新設にともなひ八月一日より陸軍砲兵學校は廢止されることゝなり、同じく十二日附官報で公布された

英系駁船公司　東亞海運が買收

【天津十二日同盟】天津港のはしけの大半を獨占してゐたイギリス系駁船公司の買收に關しては昨年末興亞院および特務機關の斡旋により同公司と東亞海運との間に話合を進めてゐたが、六月廿八日同公司所有の曳船はしけその他の諸施設をイギリス貨二十五萬ポンド（邦貨約四百五十萬圓）にて買收することになり最近調印を終つた、買收された同公司の所有財産は

米、樞軸國との取引壓迫

【ニューヨーク十二日同盟】十二日のニューヨークタイムス紙ワシントン電によればアメリカ共和國貿易文化調整局は商務省ならびに民間業者の支援の下にブラックリスト制によつて米洲から樞軸國諸派の驅逐工作をなしてゐたことが十一日同局發表報告によつて判明した

右報告によると米洲諸國の商社で樞軸國と取引關係をもつものとしてブラックリストにあげられたものは現在廿の多きに上りこのうち凡そ半分の商社はすでにアメリカ商社との取引關係を拒否されてゐる

……甲納九隻（二千三百トン）外廿四隻、その他三隻合計一萬四千トン、建物、船渠、倉庫など代金支拂と同時に全部東亞海運側に引渡されるはずである

李王師團長殿下
きのふ御離阪、御赴任

【大阪電話】大阪師團長として御在任一年餘、今回宇都宮師團長に御榮轉の李王垠中將殿下には妃殿下ならびに王世子李玖殿下とお揃ひで十二日午前九時十七分大阪驛發列車で御赴任の途につかせられた、殿下にはこの朝八時四十分官邸御發、軍樂隊を從へさせられ御警衛に堵列する福見大佐指揮の衛戍部隊を御閱兵、郷軍、男女各專門、中等國民學校生徒兒童の奉送をうけさせられ、大阪驛貴賓室にて妃殿下ならびに王世子殿下と御對面、前田驛長の御先導で御乘車、中部軍司令官、三邊知事、坂間市長、青木中軍參謀長、バルザードイツ總領事など軍官民二百餘名の奉送をうけさせられ臨部隊に御名殘を惜ませられつゝ御離阪、京都に向はせられた

聖戰へ十三道が武者振ひ！

赤軍の北部部隊
六十萬を完全殲滅
獨軍新作戰へ猛進擊
獨軍特別發表

【ベルリン十一日同盟】獨軍はビアリストック方面において赤軍北部精鋭部隊約六十萬を包圍し、戰車および飛行機の協力を得て徹底的な捕捉殲滅戰を敢行中であつたが、十日これを完全に殲滅しつくし包圍兵力もすでに新戰場に進擊を開始するに至つたので、獨軍司令部は總統大本營特別發表の形式でその全戰果を發表したが、赤軍は戰車、飛行機など攻擊武器の大半を喪失するに至つたので、今後は完全に防禦に終始するほかない狀態となつた、一方ウクライナ方面にも相當有力な赤軍部隊がいまだなんらの打擊なく殘存してをりこれが殲滅は今後に期待されてゐるが、これを正面から攻略するか、あるひはスターリン線を突破した部隊がこれを包圍するか、今後の作戰はきはめて注目される

十一日に入るとともに漸く新たな展開に入らんとする氣配次第に濃厚となり、一報道によれば、ドイツ軍の攻擊は中部の某地區ですでに開始されたとも傳へられる、各種報道を綜合するに

一、ドイツ軍は數日間に亙りその前進を停止してゐた間に後方地區の掃蕩戰を擴大して新たな前進に必要な兵站線を確保すると

獨ソ攻防の布陣成る

【ニューヨーク十一日同盟】ドイツ軍の進擊が全く停止狀態に陷つたことはドイツ側でもこれを認めるに至りDNB通信社は十一日これが理由として後方地區の整理特に大な武器の取片づけの必要があつたためだと發表した、しかし茲數日間停頓狀態にあつた獨ソ戰線も

タイ國に武力威壓
執拗あくことなき英

【バンコック十一日同盟】イギリスの泰國に對する武力的威嚇は最近急速度に加重されつゝあり、ビルマ及びマレーの泰國と國境を接する地域には有力なる陸軍及び空軍を配置し兵力を增強したほか、各地に飛行場を……

ソ聯軍の第一線
三軍に編制替
三元帥を軍司令官任命

【新京電話】新京の最も權威ある機關に入つた情報によれば最初ソ軍の各軍指揮官はフインランド正面にポポフ中將、北部ポーランド正面にクズネツオ大將、キエフ方面にチユレーネフ大將、ルーマニヤ正面にキルポロス大將がそれぞれ指揮に當つてゐたが、十二日に至りこれを北部、中部、南部の三軍に編制替をして北部軍司令官にはヴオロシロフ、中部司令官にはチモシエンコ、南部司令官にはブジヨンヌイの三元帥とそれぞれソ聯赤軍の第一人者をもつて第一線の指揮に當らせた

このことより推してソ聯赤軍第一線は拾收出來ない亂軍狀態に陷つたことが豫想され、獨軍の作戰は最初の計畫通り着々進捗し得意の大殲滅戰はモスコー入城の時間を極度に短縮するものと豫想される

ともに一方新銳部隊に必要な武器彈藥の補給を得て第二の大規模進擊に移る準備を全く完了した模樣である

一、ソ聯側もこの新たなドイツ軍の攻擊に備へて着々防備線の強化をなしつつあり、特にオストロフ、ポロソク、レベル、ペリソフ、ポヴルイヌクなどを連ねる中部戰線に大軍を集結してゐる模樣である

一、赤軍司令部は十一日對獨戰三方面司令官を發表したが、それによればワラシーロフ元帥は北部地區の赤軍を指揮してレニングラードにチモシエンコ元帥は中部地區の司令官でモスコーにあつてウクライナの守備に當つてゐる

一、十一日には獨ソ雙方口調を合せた如く現在までの戰鬪で敵に與へた損害は百萬に達したと發表した

戰局挽回の希望
ソ聯國民熱狂的の歡迎

【モスコー十一日同盟】ワラシロフ元帥、シモシエンコ元帥、ブヂヨンヌイ元帥の三方面軍司令官任命は獨ソ戰局が重大轉機に直面してゐる現在、ソ聯國民の熱狂的歡迎を受けてゐる、新方面軍司令官はいづれもロシヤ革命の一九一九年および一九二〇年の白軍攻擊戰に際し三元帥とゝもにデニキンをウクライナに攻め入り、ワルソーに攻め入つた當時の赫々たる赤軍の勝利はいまなほソ聯國民の胸に深く刻みこまれてゐる、これら三元帥の名は……

貨物自動車四百台粉碎
獨空軍の活躍

一、ドイツ空軍の活躍つぎの通り

一、ドイツ爆擊機隊は十一日スモレンスク地區を進擊中の赤軍部隊を空襲、軍用列車、機械化部隊などに潰滅的命中彈を與へ貨物自動車三百七十五臺を粉碎した

一、ドイツ爆擊機隊は十日モスコー、レニングラード間の重要鐵道を爆碎して軍隊資材の輸送を阻止した

一、ニヨー、ミヤ、モスコー間のソ聯鐵道は數ケ所において直擊彈によつて寸斷された

一、ルイバチ半島は繰返しドイツ空軍の攻擊目標となり數箇所の赤軍砲兵陣地が爆撃で粉碎

一、ルイバチ半島の南東モトフスキー灣では千五百トンのソ聯輸送船一隻を擊沈、他の四千トンの船に修理不能なる大損害を與へた

獨ソ外交官の身柄交換

ソ聯大使、松岡外相と要談

香港政廳、海軍義勇兵召集

佛印總督府西貢に移動

英經濟戰爭省バンコツクに分局

特許法規則改正
國內特許を優遇

豫斷許さぬ獨ソ戰の歸趨（1）
最後通牒なき開戰
緒戰先づ獨の定石作戰に凱歌
陸軍報道部　中島鈆三少佐

中島少佐

六月廿二日午前三時といふに、ヒトラー總統は突如對ソ進軍命令を發した、午前四時には獨空軍は一齊に國境を越えて、ソ聯の各要地特に空軍基地を爆擊して瞬間にソ聯機五百五十機を擊墜又は破壞したと報ぜられてゐる、次いで午前五時半に至つて初めてリツベントロツプ外相は、デカノゾフ駐獨ソ聯大使を招致して、獨ソ兩國は廿二日をもつて交戰狀態に入つた旨を傳へ、概要次の如く通告を行つた、要するにドイツ政府は、第一にソ聯がその義理に違反してドイツ並にヨーロツパに對する破壞工作を現に繼續する許りでなくこれを強化したこと、第二にソ聯の外交政策はますく反獨的になつたこと、第三にその全兵力がドイツ國境に前進したこと等を開戰の理由とするといふのである、次いで午前六時シユーレンブルグ駐ソ大使はクレムリン宮に到り、對ソ宣戰布告に對するドイツ政府の通牒を手交したのである、この通牒に寢込みを襲はれて狼狽する赤軍を尻目に二千のドイツ飛機が縱橫無盡に暴れ狂ひ、地上部隊亦一齊に攻擊に移つてゐたのである、これに對しソ聯側は赤軍に對し「敵の略奪を阻止攻擊しソ聯國境より驅逐すべし」との應戰命令を發し、モロトフ外務人民委員は「ドイツの我國に對する攻擊は、文明國の歷史上全く類を見ない背信行爲である、ソ聯に對するかゝる掠奪的攻擊の全責任は疑ひもなく完全にドイツのフアシスト指導者の負ふべきである、我國民が傲慢不遜の敵の攻擊に立ち向はねばならなかつたのは今回が初めてゞなく、ナポレオン侵略に際しても我國民は祖國のために應戰し、ナポレオンは遂に敗北し、沒落の運命を辿つた、傲慢の餘り我國に對して新たな十字軍を宣したヒトラー總統の落ち行く運命もまたこれと同じであらう、ソ聯政府はソ聯國民諸君が、光輝ある共產黨の周圍に、我々の偉大なる指導者同志スターリンの周圍に、更に一層緊密に結集せんことを要望する、我々の戰ひは正義の戰ひである、敵を打ち倒せ、勝利は我々のものである」とラジオ放送を行つた、しかしこの放送はドイツ軍が攻擊を開始してより十六時間餘を經過した廿二日午後六時卅分に行はれたのである、この戰爭開始に際してドイツはソ聯に對して最後通牒といふものを

つきつけてをらず、戰爭開始後にヒトラー、スターリンの首相たるヒトラー、スターリン共外務大臣が聲明を行つてゐる……

日露戰爭の實例

この獨ソ開戰當日の模樣から……

不可侵條約の經緯

次にソ聯は獨ソ間に不侵略……

作戰要務令の原則

社説
暴利取締規則の改正

政府は最近物資不足方面は配給機構の不備から買占め、賣惜みが激増し、又抱き合せ販賣や保險に加入することを條件として物を賣る商慣づき販賣が横行しつゝあるに鑑み現行暴利取締規則を改正して價格統制の完璧を期することとなつた。朝鮮としても當然これに追隨、該規則の改正が行はれるはずであるが、抱き合せ販賣や買占め賣惜み、或は保險づき販賣が合法的に公然と行はれ出して以來既に久しきにわたつてゐる實情から考へる時、價格統制の徹底方策としてかゝる強化措置が今日まで行はれずに來たこと自體が不思議なくらゐで、むしろ今回の規則改正強化は遲すぎる嫌ひさへある。即ち該規則制定のそもそもの目的は所謂暴利といふことを取締る前提として、價格を統制することにあつたのであるが、暴利である場合と暴利でない場合は紙一重のものであり、これを悪用する暴利行爲が合法的に行はれて來た事實は數多く見えて來たのであり、抱き合せ販賣やブローカーレージの跋扈も直接價格統制を紊すものであるに拘らず、暴利といふ取締觀念にのみ牽制せられて取締りの眼から見逃されてゐたことは實にその事例が多いのである。然しそれが合法的行爲であるが故に取締るべき法的根據がなく、徒らにこれを傍觀せざるを得なかつたといふことは確かに制度としての缺陥であつて、特別の場合を除く外、これを嚴重に取締るべきことは、漸く破綻に瀕せんとする傾向さへ見える我が價格統制政策當然の補强工作であらう。たゞこの強化せられたる取締規則を運用する場合、果して暴利行爲であるか否かといふ點に對する認定には殆ど不可能に近い困難な場合があると思はれ、又抱き合せ販賣にしても、たとへば米の如き物資の不足による公平なる分配をなすために特に採らるべき抱き合せ販賣と、賣惜み或は必要以上の利益を獲得することを明かに目的とする抱き合せは別として、普通大した需要を有せざる抱き合せとの間における區別の差も極めてデリケートなものであり、この邊に對する運用上の混亂が起らざるやう、特に經濟警察當局の愼重なる態度が望ましい。即ち謂れる法の運用によつて商取引を徒らに萎縮せしめるが如きことがあつては斷じてならぬのである。要するに今回の暴利取締規則の强化は我が物價政策の一つの進展に外ならぬのであつて勿論これが運用に當つては毅然たる方針を持すべきであるが、又これによる價格の統制が違反事實の摘發主義にのみ墮することなきやう充分の留意が肝要である。

鑛山の實情に即し
◇…各等級別に順位を定む…◇
優良鑛山表彰要綱決る

七月一日より九月末日までを期間とする全鮮鑛山の增産强調運動は今や一齊にその巨歩を踏み出し中央地方共に官民一體となり地下資源の探掘戰を活潑に展開し、刻下の必要鑛量産出と將來への長期生産擴充を目指して一路鑛業報國の實踐道を邁進しつゝあり、本運動を主催する國民總力朝鮮鑛山聯盟にあつては熱烈なる奮鬪を捧げつゝある各鑛山經營者並に從業員の滅私奉公の努力に依り築かるべき聖き實績を仔細に審査し、之を表彰して汎く社會に顯揚し全鑛山をして益々團結力を鞏固にし、國家の要請する重大使命に應へしめんことを期し先づその審査に關する内規の制定を急ぎつゝあつたが、七月十日同聯盟理事會に於て漸く之が決定を見た、この表彰の方法に付いては各鑛種を六大別し更に各鑛山の鑛産額その他の狀況に依り夫々等級を附し各等級別に成績を審査してその順位を定むることゝなつた、しかして今次運動の目的は肉しく地下資源の開發增殖に依り高度國防國家體制の確立を期する點に在りと雖も、鑛物の種類に依りその量と質とに對する要求の度を異にするものあり、且その出鑛の緩急についても本期間に多くを期待するよりも寧ろ將來の恒久的大增産を目標として探鑛に主力を傾けざるを得ざるもの等あつて、各種色々あるに鑑み之が審査の方法においても形式的一律たるを避け、實状に即することを旨とし鑛種別得點標準を定むるに當りても、特に之を考慮に入れ重點の所在を明かにすることゝなつた、即ち得點標準次の如し

第一種　金銀
金增産率　二五％
探鑛坑道掘進率　二五％
鑛夫稼働率　二五％
産金實收率　二五％

砂金に付ては探鑛坑道掘進及び産金實收率は採點せず金增産率及び鑛夫稼働率を各五〇％とす

第二種　鐵鑛
第四種　タングステン、水鉛
第五種　銅、鉛、亞鉛、硫化鐵
第六種　雲母、螢石、石綿、黑鉛

右の四種については審査標準を同一とし探鑛坑道延長率、採鑛粗鑛量率、精鑛量率、鑛夫稼働率、災害率に付き採點しその總和により順位を定む

探鑛坑道延長率　一五％
採掘粗鑛量率　三五％
精鑛量率　二五％
鑛夫稼働率　二五％

地下探鑛を要せざる鑛山に在りては探鑛坑道延長は採點せず採掘粗鑛量、精鑛量、鑛夫稼働率に各五％を加算す

第三種　石炭
出炭率　四〇％(質の改善に重點を置く)
坑道掘進率　一五％
鑛夫稼働率　一五％
出炭能率(鑛夫一人一日出炭量)三〇％

右各項の得點標準の外鑛夫移動及び災害率を一條件とし四〇％を限度として、減點し差引總和の大なるものを高位として順位を定む

以上の外各鑛種共水害、電力故障その他不可抗力により操業に支障を生じたるとき、鑛況に著るしき變化を來したるとき、前年との實績比較により甚だしく公平を失する等特殊の事情ある場合、又は採鑛設備、選鑛設備、鑛石輸送、福利施設、鑛夫訓練、創意工夫、消費規正等に關し特に實績顯著と認めらるゝものあるときは順位の決定に當り相當考慮するものとす

優秀さに驚歎
日本製ブラジルで好評
重工業製品の見本市

【東京電話】さきに日本機械製造工業組合聯合會、日本商業協會共同企畫で日本品の優秀性をみよと日本製優秀重工業製品見本品二百餘點を積んで、去る五月廿六日横濱を出帆、南米に向つた大阪商船もんてびでお丸船内見本市は今月初めブラジル着、九日リオデジヤネイロ、十日サントスとその第一回展示會を開催したが、十二日展示會事務總長田中二郎氏がもんてびでお丸から同聯合會に寄せた電報によれば

この二港での見本市は非常な盛況でリオデジヤネイロ、サントスいづれも僅か半日の碇泊だつたにも拘らずかねて現地の日伯商業會議所、日本商業會議所を中心とする在留邦人達が熱心に宣傳に努めた豫備工作が功を奏し二千名のブラジル機械關係者が押すな〳〵で目の前にみる新興工業國日本の重工業機械の優秀さに驚歎の瞳をみはりその聲價は全く豫期以上のものを示したとのことである

なほこの展示會はブラジル、ウルグワイ、アルゼンチン、コロンビア四ケ國の各港で八月末まで次ぎ次ぎに開催される豫定である

時局新論
國防國家論
戰爭經濟の再編成
加田哲二

國防國家に關する論議が甚盛に行はれてゐるにも拘らず、その意味が奈邊に存するかについては必ずしも一定してゐない。その言葉は單に相言葉のやうに使用されてゐるに過ぎない觀すらある。國防國家とは何かそれは現代の最も進捗した戰爭に照應するところの國家體制である。現代の戰爭が概して大規模長期戰であることはいふまでもない、そしてそのために國家は、その持つところのすべての力を動員してゐる、その一つの組織體系とそれへの十分な準備の體系を稱して國防國家體制といつてゐるやうである。從つて第一に理解して置かねばならない點は、現代の戰爭である、第十九世紀の戰爭は、ある一國の蓄積してゐる力によつて限定せらるゝものであつた、即ち武力戰のためには過去の蓄積を動員するのみである。

從つて　かゝる戰爭のために必要とするものは、金である。ナポレオンが戰爭に必要なものは金であると稱したのは、彼の戰爭が大規模であつたにも拘らず蓄積せられた武力的に富の動員に過ぎなかつたことを意味する。それは單一武力戰爭である。そこにおいて、武力が最も重要であり、殆ど唯一の戰鬪形態であることはいふまでもない。

第十九世紀を通じて戰爭は、さういふ樣相を持つものであつたしかるに第一次ヨーロッパ戰爭は、從來の戰爭と異るものを持つてゐる、その第一は、規模の太さである、その第二は、機動力使用の增加である、その第三は、參加人員の多數である、その第四は參加國の多數である。これらの樣相は、戰爭を甚だしく複雜ならしめた、戰爭關係の複雜化は

戰爭　の本質として武力がその中心に置かれるのは勿論であるが、他の多くの要素をその中に加へしめてゐる、宣傳、外交、經濟に關する戰鬪のごときものだ、それに應じて一國が動かしてゐる力は甚だしいものに上つてゐる、一國はその持つてゐる全力を動員して、戰爭目的のために用ひなければならない、そこに總動員の戰爭といはれる理由がある、ヨーロッパ戰爭はその參加國の持つあらゆる力と施設とを動員して行はれた大規模戰爭である、しかしながらそれは單なる總動員の形態においてであり、戰爭のための再編成といふのには未だ遠い觀がある。

しかるに今次のヨーロッパ戰爭は第一次ヨーロッパ戰爭以上に、大規模であり、且戰爭の本質を異にしてゐる、今次の戰爭の本質は勝敗の戰鬪においては電擊戰によつて終了してゐるが、戰爭自體は

長期　戰的形相を現はしてゐる、しかもそのよつて來ることはその戰爭に民族の生存が賭されてゐることである、それは既に死に瀕するものである。

ドイツは、かゝる戰爭を自覺して、そのために一切のものを準備してゐる。ナチ組織が一つの戰爭組織であるといはれるのはそのためであらう、そこにはドイツ民族の大規模な再編成が行はれたのだ。單に社會的再編成が行はれたのみでなく、戰爭經濟の實行を可能ならしめる經濟再編成が行はれてゐる。ここにいふ再編成といふのは、單なる總動員ではない、それによる

深刻なものである、それは一國の持つてゐるあらゆる力と施設とを戰爭のために集中的、綜合的に組織するにある、戰時においては現せらるべき目的は、その國家に對する最高の政治であるが、その最高目的の實現の手段としての戰爭も、かゝる本質を持つとき、それを組織するだけでも、既に大事業である。そこで、戰爭組織が、平時からの最高目標として、政治に推轉するに至るのである。

國防　國家の建設は、かくのごとき高度の戰爭を遂行するにある。從つて國防國家においては政戰兩略が、最高の國家目的によつて統制組織せられ、その最高の政治から、序外的價値に際して有機的な再編成が行はれるのでなければならぬ。それは、一つの新しい體制であつて、單なる動員の綜合ではない。從つて、戰後復員によつて舊状に復歸するものでもない、そこに國防國家體制の本質がある。

それは、單に多數の兵員を擁し多量の軍需品生産能力を持ち、一國を軍國色に塗りつぶすやうな外形的なものでは足りない。さういふ外形的樣相も、その中にはあり得るであらう。しかしながら、それはいまだ國防國家の本質を顯現したものではない。國防國家は新しい體制である、高度の組織である。それは總動員以上のものだ。に、總動員以上のものであるがゆゑに、總力戰爭體制と呼ばれる、現代の戰爭の産物であり現代の戰爭體制として發展し來つたものだ、この體制の實現のためには、最も多くの經濟力を必要とする、ナチ・ドイツは、從來かかる體制に近づいたもの唯一のものであらうか、今後、この體制を擴充するために今次の對ソ聯戰爭を遂行するのであらう、そこに持つてゐる多くの資源と生産力を獲得して、これにナチ的再編成を施さうとするのが、對ソ聯戰爭の目的であらう。さういふ意味において、それは一種の

生産　戰爭の樣相を呈してゐる、わが國でも國防國家の叫び聲は高い、しかしその主張はわづかに第一次ヨーロッパ戰爭程度の總動員體制を目標としてゐるかの觀がある

勞務者需給の一翼
公益社を創立
元山、道に許可申請中

【元山】客年時局に照應して自主的に解散した咸南勞働會では、新しく勞務供給事業を營むべく公益社創立を道に許可申請中であつたが、このほど道よりこの問題につき元山府に調査照會中であつた、これに對し、府では早速その必要性を道に申達したが、近く公益社の許可指令が發せられるものと豫想される

即ち海産物取扱やその他各種工事場において、相當數の季節的勞務需給を必要とする元山の特殊經濟事情として、府内の過散勞務者を組織したこの種の事業を要望されてゐたゞけに之が認可された曉には勞務需給關係に多大な便利が伴ふものとして關係方面の注目を惹いてゐる

日本の財政金融基本方策
滿洲多大の好感

【新京十二日同盟】今回決定を見た日本の財政金融基本方策要綱は滿洲國の産業開發計畫特に日滿資金の對滿供給の圓滑化に多大の好影響を與へるものとして産業經濟各關係方面より、多大の好感を寄せられてゐるが、右に關し古海經濟部次長は左の如く語る

日本國家資金動員計畫は滿洲國が豫ねてから日本政府に要望してゐたところで、今回實施を見ることになつたことは慶びに堪へない、內地における資金の綜合的國家統制が行はれざる限り圓資金の對滿導入計畫もその時時内地金融市場の情勢に左右され、滿洲國の資金計畫、開發計畫に多くの困難を來たすのが從來の常であつたが今回日本の國家資金動員計畫はこの缺點を除去するに多大の効果あることは疑ひのないところであり、かつまた今後は對滿供給資金も最初から國家による資金の統制計畫の一部として決定されるであらうから、從來の如く滿洲國債の發行による圓資金の導入といふ兎角內地金融市場の情勢に左右され勝ちである導入方法も、ある程度是正されるわけで對滿供給の圓滑化を促進するに効果多大と信ずる

賃金統制ご地代家賃統制令
平北、打合せ會

【新義州】平北道では賃金統制と地代家賃統制令の趣旨普及並に法令運營に萬全をはかるため、十一、二の兩日道議會議室に各郡事務擔任者を召集、各關係法令を中心に打合せ會を開いた、會は總督府から林勞務課長臨席、初日は中野内務部長の訓示があつたのち、賃金、地代家賃統制令を提出、二日目は勞務協會支部分會設立について打合せ協議を行つた

慶北道の臨時道會
新道議による

【大邱】慶北道臨時道會は初顏合せを意味して十五日開催、副議長選擧議席を決定する提出議案は昭和十六年度豫算追加更正の件である

平北生に呈す

◇……四日附〝煙草包裝紙〟に關する御高說拜讀仕り候、煙草の包裝紙如きといはるゝ貴下も然る事は充分承知〝といはるゝ貴下は三ツ子にでも知る〟事も積りて…〟の諺を御承知に候や、殊に政府において是と爲し國民も喜んで國策の一として〝買ふ前に袋を〟が常識である今日、斯の如く異見を述べらるゝ貴下の國民性を疑ひ申候

◇……貴下は、昭和十三年頃賣局が資源回收を企て、空箱を收せんとし、それが現在の如くに嚴格ならざるため、失敗に歸したること御記憶に候や、然も今春より現在の如く嚴重となりたとへ僅かなりとも、それが戰線に在る我々の同胞の銃となり彈丸となりつゝあるを御承知無之候や

◇……先般小生内地に旅行仕り知人宅に一泊致したる時、知人の子供達が煙草の包裝紙を一つ一つ皺を伸ばしゐるを見て、それが回收後の手間を省く爲と聞き誠に感に打たれ申候、煙草がボロボロとなるといはるゝなれば手製の煙草ケースにても間に合せたれば如何に候や、斯へ忍ぶことはまだ〳〵有之候

◇……〝黙つて國策の下に集め〟これこそ如何なる些少なることにも常に心懸くべきことゝ存じられ申候、妄言多謝（京城、無學生）

商、工、交、金各部の聯合部會

【海州】商工會議所では從來商業部、工業部、交通部、金融部の各部所屬議員をして部會を組織しそれぞれ關係事項を調査審議してゐたが、時局下當面の問題として本年度必行事項中の未解決事項たる左記諸案件に關し、十一日午後一時半から會議所で一般議員および特別議員全員參集し聯合部會を開催、これら諸問題について討議した

▲商業部（一）業者、消費者の座談會開催（二）新商業道樹立（三）店員の教養訓練（四）街燈整備方（五）商店經營指導講習會開催（六）商業組合の設立（七）背後地商圈調査
▲工業部（一）電力、水道料引下（二）工業用水、その他水源調査（三）中小工業の誘致（四）家内工業調査
▲交通部（一）海州、文井里間直通道路開設（二）南山隧道開設促進（三）道立醫院、海州驛間定期バスの運行（四）黃海線各驛上屋およびシートの設備（五）運賃特割制を廢し全般的割引貨金適用要望（六）運送改善、拔荷防止策（七）海州驛の擴張施設
▲金融部（一）業者の金融狀態調査（二）市內私設金融業者、無盡の現狀調査（三）朝鮮銀行支店設置に對する援助
▲その他（一）道立醫院の人的補充整備（二）穀物檢査支所昇格促進（三）市街地美化施設

食糧增産計畫の第一回初顏合會

【東京電話】戰時下における食糧政策の圓滑な運營を期するため外米依存を速かに脫却し內外地を一貫した綜合的食糧增産計畫を確立すべく、拓務、農林、企畫院ならびに朝鮮、台灣各當局においてはそれぞれ檢討中であつたが、各當局の計畫案も略完成したので第一回顏合會を十四日より企畫院に開催、内外地を通ずる主要食糧の綜合的增産に關して協議することとなつた、當日は從來農林省を中心に樹てゝ來た增産計畫を檢討し内外地を一貫した增産計畫を協議する豫定で、增産にともなふ資材資金技術などの諸問題に關し愼重な研究協議をとげ、特に外地の增産計畫に對する隘路の除去など移出入の圓滑化に關しても充分な檢討を加へるはずである

しかし各當局の目指す增産計畫は本年度增産目標一億七百萬石を基準とする綜合的增産十二ケ年計畫となつてをり、これが完成により食糧の完全なる自給自足體制の確立を企圖するものとして多大の期待がかけられてゐる

元山の商議改選
八月廿一日から開始

【元山】今秋施行される元山商工會議所の議員選擧に對する有權者名簿の閲覽は、八月廿一日から一週間にわたり行はれる、これにそなへ元山商議事務局では目下同名簿の作製準備を進めてゐるが、今次改選の有權者數は八百名内外の見込みである、前回改選當時の有權者數は六百七十七名であつて稅額七圓以上を有資格としたが今年は同資格を十五圓以上に引上げたにも拘らず、有權者數が增加を示す結果となつた、而して右の選擧告示は八月卅一日に行はれ九月廿日を期して選擧施行となつてゐる

損害保險協會定款作成

【東京電話】日本損害保險協會の定款は鈴木新會長の手許で原案を作成すでに商工省の諒解を得たので、來る廿一日の創立總會で確認を求めることゝなつたが、定款によれば同協會の運營は理事會および下部統制機關たる各部委員會を中心として行はれ、指導者たる會長および各部委員長に廣汎な權限を與へた點が注目されてゐる

新豐講習所

【新豐】北青郡新昌面新豐里では六、七年前から講習所を設置して文盲退治を目標に不就學男女兒童を教育して來たが講師金昌勳氏は一般婦女子にも國語を普及せしめるために婦女五十餘名を募集夜間教授を行つてゐるが將來簡易學校に昇格せしむべく敎室增築を計畫中

「半島金融界綜合的意見」
金融新體制に當り
國家補償行爲の强化要望

政府は十一日の閣議で高度國防國家確立の根幹をなす經濟新體制と有機的關係にたつ財政基本方策についてその要綱を決定、發表した、これが基本方策の實行に當り即時協力態勢を要請せられつゝある金融界のこれに對する態度は内鮮を問はず共通の立場にたつものであるが、半島金融界の意見を綜合するに大體左の如く意見を表してゐる、即ち昨年十二月經濟新體制確立要綱が決定して以來、既に半歳、その間の經濟界の動きは既に一部具體的な實行にまで發展を來してゐるが經濟新體制の最高最大目標たる生産力擴充の實を今日明瞭に擧揚するまでには至つて居らず、これは經濟新體制と表裏一體をなすべき財政金融新體制がこれに伴はなかつたためで、この二つの中財政金融新體制が遅ればせ乍ら確立されたことは生擴促進に寄與するところ大であつて、それへの期待は大なるものがある、その要綱は聊か抽象的であつて、民間の意見を相當取入れたと思はれる節があるほど革新的ではないが大體穩當であるといへる

金融界としては勿論これが具體的實行に極力協力すべき態度の用意があるがその財政政策に於いて所謂公債主義に再檢討を加へて税制の改革による增税を豫定してゐることや會計制度の改革によつて政府支出の計畫化などを考慮してゐるやに見受けられるのは當然のこととはいへ、財政の健全化とインフレ抑制のために頗る時宜的なものである、これが金融の基調に與へる好影響も期して待つべきものがある、金融界としてもこの財政の綜合計畫的改革に順應して、公益優先を理念とする生擴資金の圓滑なる融資、公債の消化、これらのための貯蓄資金の獲得に支障なからしめるための機構、機能の整備統合を行ふべきことが要請されてゐるが、これらは既に金融界としてその一部を實行に移しており、これに對して何等の異論あるはずがないのである、しかしこれらの要綱が確乎不動の國策として確立されたところに我々の新しい覺悟も用意されねばならぬのであるが、機構的には朝鮮金融團を中心とする綜合協力機關が確立され…

實力の綜和は最近とみに大なるものとなつてゐるから、或る程度これに即應し得る能力は出來てゐる、要するに國家目的に副ふ計畫金融はますます これによつて强化されるものと見てゐるが、半島の金融界としても獨自の立場でこれに協力する態勢をとることに努力する、たゞ最も期待し度いのは、金融新體制の實行に當つて、國家の補償行爲を强化すべきことで、國家の信用を金融に適度に活用するやうな具體的措置を講じて貰ひ度いのであるか、これがためには官廳自體の新體制が絶對に必要で、所謂官界新體制の早急なる確立が望ましい

公債重點主義を更に再檢討
星野鮮銀理事長談

財政金融基本方策要綱を一瞥したが、極めて抽象的であり、且つ我々のかねて想像してゐた通りの新體制が、大體において妥當であると思ふ、要は今後これを如何に具體化すかといふ問題であらうが、財政方策の確さも增税と明記してないが、その方向にあることは容…

我國の財政が事變以來公債の發行に重點を置いて來たことについては事變四年目に入つて巨額の公債を更に發行し、將來も長期にわたつて逐年增加する公債にのみたよつて行くことが危險であり、この邊で財政の樹て直しを必要とすることは當然であつて、一つは健全…味で公債一本主義に再檢討を加へるべきであらう、又豫算の編成に當つても既定經費をそのまゝ認めて、新規豫算のみを査定するといふ風なやり方ではいけない、豫算編成の全内容に亙り峻嚴なる檢討を加へ、最重要の國策から着手するといふ風に重點主義の豫算を編成すべきことは、申すに及ぶまい、金融方策も當然の改革であり、我々としてはその具體的發見をまつて、極力これに協力せねばならぬ

棉作の作況
係官が實地調査

本年の棉花の作況は降雨續きのため、一部に炭疽病、油虫、赤ダニ等の病氣が發生し雨の被害もあるので相當の作況不良と豫想されるが本府農林局では最近天候も恢復したので、この照込みが續けば被害を取りかへすものとして差して悲觀してゐないが何れにせよ、現況では樂觀を許さぬので今月末から來月にかけ係官を各道に特派して實地調査を行ふことに決定した

鮮銀雄基出張所 商銀に讓渡
直ちに業務引繼ぎ

朝鮮銀行では鮮内唯一の出張所たる雄基出張所を今回閉鎖することに決定、既に總督府の諒解を得たが、同時に右出張所における預金貸出等の全營業をそのまゝ朝鮮商銀に讓渡することになつた、商銀は新に雄基に支店新設の認可を得、二十五日の株主總會に附議決定した上、直ちに鮮銀より業務の一切を引繼ぐことになつてゐるが、これについては別に權利金の如きものは一切鮮銀に支拂はず、店舖その他の不動産を買收するのみである、かくてその形式は全然別個の營業所の新設であるが、事實上は商銀が鮮銀よりこれを買收せるもので、鮮内における金融機關の整理統合に資する鮮銀の中央銀行としての積極的態度の最初の現はれであり、この問題進展への一示唆として注目される

鰯の豐漁豫想
近く一齊出漁

東海岸における鰯漁業は近く盛漁期に入るので清津では來る十五日より漁群探査機が出動漁群を搜査中 はこれに從ひ初漁を獲得すべく漁船の準備を整へ待機してゐるやうであるが朝鮮油肥聯への情報によれば現在は水溫の關係と海岸より五十浬以上の沖合に漁群が游群し、しかも鯖群のため相當妨害されてゐるやうである、例年の經驗から鯖群の跳梁せる年は毎年豐漁であつたので今年もその前兆であるとなし、一齊に出漁を目睫に控へ早くも豐漁が豫想されてゐる、なほ本年四月以降七月七日迄の漁獲をみれば、咸北二萬七千百九樽、咸南一萬五千九百八十六樽、江原十四萬四千七百二十四樽、慶北二萬六千二百六十五樽計二十三萬四千八十四樽である

物價問答
小賣公價に就て

【問】生産同業組合等が其の生産物を其の方針に依り公定價格にて不特定人に賣却する場合において個人之を多量仕入れて短期間に亙り小賣公定價格にて卸又は小賣として處分するは多量仕入れの嫌疑に依り買占となるや其の他抵觸條有無如何（白頭生）

【答】生産同業組合の方針に依り其の生産品を一人にて仕入れ之を直ちに一般消費者に賣拂くのは買占にはなりません只將來の値上り等を期待し暴利を得る目的を以て賣惜買占等は明らかに違反になります又之を賣拂くに當りては卸は卸賣販賣價格に小賣は小賣販賣價格に依らねばなりません

情勢に對處し
半島貿易對策を協議
十六日貿易懇談會開催
東亞經濟懇談會朝鮮委員會

日ソ開戰に伴ふ世界の新情勢に對處すべき半島貿易の今後の對策ならびに見透しにつき協議するため東亞經濟懇談會朝鮮委員會では來る十六日午前十時から朝鮮ホテルで貿易懇談會を開催、鈴木城大教授、瀧谷朝鮮東亞貿易局務、荒山朝鮮貿易振興專務、福山三井物産京城支店長代理、元村三菱商事京城支店企畫係長、工藤貿易協會專務理事、主催者より田村常任幹事、以下關係職員出席しフリートーキングの形式で種々懇談する筈であるが、右懇談會の結論は本月末開かれる貿易協議會の基礎資料となるものである

面目を一新
親和鑛業炭質 炭價引上期待

親和鑛業では昨年末重役陣を刷新以來從來粗惡炭の汚名を一掃すべく岩本新常務が中心となつて炭質改善に努めて來たが、最近二、三ケ月に至つて面目を全く一新し、過般東拓ならびに總督府技術陣が現地調査の結果、炭質においても埋藏量においても極めて優秀なることの折紙がつけられたので、總督府の次回の炭價是正に當つても相當炭價を引上げられるものと期待され、將來を有望視されるに至つた

なほ今次の炭質改善に際しては從來粗惡炭二萬五千トン（約二十萬圓）を犧牲にして優炭のみの販賣に專念した結果によるものである

チオ硫酸ソーダ
最高價格指定

總督府では、チオ硫酸ソーダ（灰樽）の最高販賣價格を十二日附官報で左のごとく公布即日實施した（含有率九九%以上九九、八%未滿）

一、木樽、函入（單位四十五瓩）十四圓七十錢
二、ボール函、厚紙袋入（單位五百瓦入）卸二十五錢、小三十二錢
三、（ボール函または厚紙袋入）卸三十二錢、小四十四錢
四、含有率九九、八%以上のものについては右價格七%を加算、錢位未滿切捨てとなつてゐる

●竹中朝鮮事務所移轉●

濟州島鬱陵島、鎭海等において罐詰事業を經營する他、雄基における北鮮漁業の資本會社たる竹中新太郎氏經營の個人會社は最近事業の發展に伴ひ京城に朝鮮事務所を設けこれらの事業を統轄してゐるが今回その事務所を南大門通味の素ビル三階に移轉した

財政金融基本方策要綱によれば最高統轄金融機關を設立することになつてゐるが▲これに對する政府の具體的方針は明示されてゐない▲しかし産業團體統制形態の如くピユラーシステムによる組織機構となること想像に難くなく▲相當廣範圍の權限をこのピユラーに與へることゝなるのではないか▲金融界では全國協議會がその母體となることを希望してゐるやうだが▲さうなると又朝鮮金融團とそれとの關係が問題となる▲全國協議會へは朝鮮金融團として未だ加入してゐないのみならず▲この問題は金融新體制が出來上るまで保留することになつてゐる未解決の問題だ▲朝鮮は新設の全國最高機關の下部組織となるかどうか▲何れにしても朝鮮は朝鮮としての金融に專念するのみ

半島の海上管理體系
運送計畫要綱決定
海上輸送は全船腹動員

三、管理下におかれる船型は汽船、機附帆船、帆船、二十トン以上の粹とする、中特別指定の定期船は除外される

四、組合員（運航業者、船主）は管理配船に絶對服從とし、組合に連帶責任を負はせられる

五、配船計畫は出荷統制計畫たる企畫部への要輸送數量の申請につき、船腹とにらみ合せて査定月別、四半期別、年度別輸送計畫が樹てられ、遞信局を通じて各單位組合に下命される 組合はこれに基づき組合下の船腹につき責任輸送をなす、さらに鮮内のみで船腹不足するときは海上中央統制輸送組合及近海同盟機船統制組合に可及的船腹の鮮内配船を要請する立前をとる

この配船計畫に對する出荷統制機構は各物資關係官廳において品目別、品種別、積地、揚地別、荷主別等を明記して輸送要求をなさしめ出荷統制機關たる企畫部の承認を得て始めてここに輸送物資計畫として配船を受けることとなるが、本計畫は八月中に實施せられる見込で目下準備が急がれてゐる

このうち最も重視される點は鮮内沿岸輸送の重要物資優先の計畫的な管理配船の實施とともに鮮内は鮮内船で自給し不足せる船腹につきこれを内地船に仰ぐとした點である

鮮内相互間の

食糧對策の再檢討に
中央と打合協議
十五日 湯村農林局長東上

戰時食糧對策の根本的再檢討については企畫院、農林省でも研究中の模樣であり、これに伴ふ朝鮮の對策も先議打合せの要があるので湯村農林局長は來る十五日午後三時五十分京城驛發列車で一路東上中央政府と打合せを行ふことに決定した、しかして今回東上を機會に懸案に乘上げてゐる蠶糸統制積立金問題を始め肥料增産問題等についても懇談の筈である、歸任は廿八日の豫定

蘭印ゴム輸出
統制機關設置か

元山經濟を語る人々

元山經濟圈の新發足
本社主催座談會

元山の飛躍は（一）
元敦航路實現が早急

時　七月六日
場所　元山商議會議室
出席者（順序不同）大沼三久衞（元山府尹）藤岡喜一郎（元山商議會頭）神宮興太郎（同副會頭）大村鎌次郎（元山府會副議長）三山鶴市（元山商議副會頭）段濱信夫（元山商議々員）湖山祚鳳（丸元穀物協會理事）佐々木蓮三郎（東海巾着網組合長）鈴木芳明（元山府議）和田國安（鮮銀元山支店長）若木元生（元山鐵道事務所長）町田義介（元山商議理事）鈴木淸（朝郵元山支所長）尾崎直輔（米倉元山支所長）大口喜三郎（朝運元山支店長代理）東金治（同上）本社側高田信一郎（本社經濟部長）近藤一馬（本社經濟部次長）小山茂樹（本社元山支局長）本元是之（本社記者）

高田△ さう云ふ歴史をもつて居る元山であることはよくわかりましたが將來は違つた意味で又非常に元山は重視されると思ふのであります、最近運動されてゐる元敦航路或は漸く實現した平元線の强化と云ふやうな最近の地元の運動についての經緯など藤岡さん一つ御願ひします

藤岡△ 今段濱さんから御話のあつた通り平元鐵道、日本海橫斷航路の問題でありますが、最近この平元鐵道が出來まして何と云ひますか新情勢とでも云ふのでありますか、兎に角以前の平元鐵道の計畫當時の使命と現在のこの平元鐵道の使命が全然變つて來たのであります

昔は大體日本海と黃海を結びつける北部横斷線に過ぎなかつたのでありますが、ところが今では中部日本と中部朝鮮をこれによつて結びつける大きな一つの幹線ルートになつたのであります、して、私の考へますには日滿支綜合的の國土計畫としてこのルートを作つて貰はなければならんさういふ風に思つてゐるのであります

幸ひにして平元鐵道が完成致しましたことに今申しまするやうなルートの機能を强化する上においても元敦航路の日濠航路を開設しないと十分なる機能の强化が出來ないと思ふのでありまして、その命令航路が開通致しまするならばこれは經濟的には申すに及ばず國防上又産業上軍事上にも貢獻するルートと致しまして、是非この元敦航路の實現を一日も早からしめたいと斯ういふ風に思つてをるのであります

このルートが完全に機能の發揮が出來ますならば高度國防國家の建設並に東亞共榮圈の確立といふことも自然實現を早からしめるのではないかと斯う云ふ風に思つてをるのであります、この問題につきましては元山と致しましても直接關係地元と致しまして色々の方面の機關或はあらゆる關係方面にも建議し或は陳情をして實現を早からしめるべく努めてをるのでをりまして、先般會議所と福井縣との間に申合せを致しまして内地の各關係方面の諒解を得るために視察團を組織しましてそして、各地を訪問して目的達成に努めたいと思つたのでありますが色々な關係から一時延期致すことになりましたが然し近い中に再び出發致すことになつてをります色々さういふ譯で今日迄御手紙を通じて色々と御世話にもなつてをり、又官廳或は御助成を願つてをる次第でありますから是非共この問題については出來るだけ御紙の御支援を得まして實現の一日も早からしめたいと思つてをる次第であります

高田△ 元山の港といふものが今や重要な大きな使命をもつてゐる、それが爲には、それだけの準備即ち築港の設備とかいふものを都市の規模と整備しなければならんと思ひます。その築港計畫の方は愈々今年から着手されたやうな御話でありまするがその築港計畫の概要なり或は都市計畫の概要なりについて大沼さん一つ御話願ひたいと思ひます

大沼△ 元山港のことについては今回當局が認められまして今年から五ケ年計畫事業として一千萬圓を以つて擴張することになつたのであります（續く）

普專、延專に大勝
兩軍共迫力のない試合に終始
京城府內學生 實業團籠球聯盟戰

朝鮮籠協中央支部主催の京城府內學生、實業團籠球聯盟戰第二日十二日は府西町徽文中學コートで延專對普專の大試合が順調のうちに開かれたが、延專の不正確な投射をついて普專は一九對一三で前半をリード、そのまゝ後半も大きく引離して結局四六―二六で普專が大勝した、春の試合以來大した進步のあともみえず、この試合も後半の十分ごろからは實にだらだらした迫力のない試合ぶりであつた、兩軍ともに行き過ぎた鍛錬者が、かへつてこの日の試合調子を落してかへつて亂してゐる向きも見へたが、延專も普專もこの夏休みを利用して猛練習をするか否かによつて、來る秋の季節に眞の力の向上が見出せるだらう

なほこの日の新興對漢銀は新興が大勝、二部の學年陣では商專が惠專に辛勝してゐる

新興 75（38―19／37―20）39 漢銀
商專 35（20―18／15―13）32 惠專
普專 47（28―14／19―12）26 延專

反得	【普專】		【延專】	得反
24	高　原	F	金濱洙	100
212	李　家		李鶴文	20
43	伊　東		湯勝睦	34
321	平　沼	C	康鳳鉉	21
35	文　平	G	李成業	44
12	夏　山		李憲柱	51
1547				2610

後前	【新興】		【漢銀】	前後
1214	姜日東	F	孫福俊	82
1222	瀧　川		豐　田	02
			孫光善	35
40	方元淳	C	李相勳	52
22	鄭顯燮	G	趙富甲	24
70	金程信		尹宗喆	24
3738				2019

平壤好調に先勝
對京城實業團蹴球戰 第一回戰

京城對平壤實業團蹴球戰第一回戰は十二日午後五時廿五分から京城運動場で平壤先蹴に開始、京城は後半に一點をあげたきり、平壤は前半一點、後半いよく好調を示して結局三―一で第一戰をものにした【寫眞＝後半、平壤の猛攻】【寫眞＝平壤對京城戰】

平壤 3（1―0／2―1）1 京城

（主審、關谷鎬氏）

京城軍大勝
釜鐵對全京城戰

全京城對釜山鐵道の一戰は十二日午後四時十一分から京城球場で佐田（球）塚睦、藤井、鍋井（壘）四氏審判の下に釜鐵の先攻で開始、試合時間五時五十一分

釜鐵	000000000　0
全京城	02262410A　17

平鐵、清津を屠る
全國都市野球朝鮮豫選

大阪每日新聞社主催全國都市對抗朝鮮豫選は、十二日京城球場で平鐵對清津日鐵の一戰から戰ひの火蓋を切つた、午後一時四十分サイレン鳴り終つて矢野京城府尹の始球式に始まり、藤井（球）士井、小林、鍋井（壘）の四氏審判の下に平壤鐵道の先攻で開始した、試合時間一時間四十五分

平鐵	030120010　7
清津	100100102　5

▲三壘打、小山、有田▲併殺、平鐵（二）長尾弟―渡邊▲野選、樂矢、長尾弟▲ボーク、染矢▲試合時間、一時間四十五分

二壘打、内牧▲三壘打、眞田、川上、小川▲併殺、全京城（二）大塚田、島原、早川釜鐵（一）大鹽、高本▲暴投、中原▲逸球藤浪▲試合時間一時間四十一分

京城老童野球團水原へ遠征

京城老童野球團は、十二日水原に遠征、同地公設運動場で對水原老童蹴野球試合を擧行

町の榮譽をかけ爭覇戰
京城府各町對抗蹴球大會開幕

京城蹴球聯盟主催京城各町對抗蹴球大會は十二日午前八日半京城運動場で入場式を擧行、たゞちに第一回戰鍾路光町對舞鶴町から、いわが町の榮譽をかけた爭覇戰は火蓋を切つて落した

◇第一回戰

- 鍾光 1（1―0／0―0）0 舞鶴
- 第一元町 2（1―0／1―0）0 杏村
- 典・諮 1（1―0／0―0）1 徽・進（典・諮町の抽籤勝ち）
- 敦化 1（0―0／1―0）0 大新
- 新孔德町 2（2―0／0―1）1 東部
- 水登北部 4（2―0／2―0）0 上道

けふの鍛錬運動

◇蹴球　京城對平壤實業團對抗戰二回戰（五時）京城各町對抗第一、二回戰（九時開始）以上京城運動場
◇籠球　京城府內學生、實業團聯盟戰最終日、商專對世專（三時半）遞信對鐵友（四時半）新興對府廳（五時半）苑西町徽文中學コート
◇庭球　第三回新人歡式大會（九時）京城運動場
◇野球　大每主催全國都市對抗朝鮮豫選優勝戰、全京城對平壤鐵道（二時）京城運動場
◇卓球　新人大會（九時）黃金町二、卓協道場
◇魚釣　京城府主催、府民大會、於京仁線素砂水路一圓（午前六時十分京城驛出發）

寄附

【咸興】府內大和町四丁目和波茂三郎氏は母堂の忌明に際し金一封を咸興軍事後援聯盟に寄附

李求幅氏美行

【新昌】北青郡新昌面土城里李求幅氏は亡父の葬式費を節約、咸興新昌兩警防團に金一百圓づつ寄附した

戰時下・世界の體育

驚異の帆走飛行
今次大戰に擧げた赫々の戰果
ゲ空相の下彼等は進む（7）
獨逸

ドイツグライダー（帆走飛行）界の權威だつたオスカー・ウルジネスは「第三國民の持つ航空熱を帆走飛行に向けることは、航空科學をスポーツに對する興味と併進させ國民精神を養成進歩させる唯一の途である」と喝破してゐたがそれが現在では更に百尺竿頭一歩を進め國防に缺ぐべからざるものとなつて來た、過般の獨軍のクレタ島攻擊に際してグライダーで降下部隊を投下し更に兵を輸送したことがそれを如實に物語つてゐる

帆走飛行は一八九一年（ライトがグライダーに發動機を取付けて飛んだのは一九〇三年）リリエンタールが身體に翼をつけてベルリン郊外の丘から飛んだのが最初である

その後あまり振はなかつたが大戰後グライダー熱が盛んになりドイツ國民は窮乏のドン底にあつて比較的費用を要するこの研究が續けられ、一九二〇年にはレーンで第一回の大會が開かれた、當時は極めて微々たるものであつたが、その後ドイツ國民の熱心は飛行機は『こゝに眠れる飛行士は獨力で勝利を得た、國民よ空を飛翔して再び勝利者となれ』といふ言葉が刻みつけられてゐるが、それをそのまゝ現實たらしめたドイツ帆走界の統整はレーン・ロジッテン協會といふグライダー協會が一九一九年に生れこれに當つてゐた、それが一九三三年に解消されて半官半民のドイツ航空スポーツ聯盟が生れ、更に一九三七年グライダーの總本山ともいはれるレーンの山上にある記念塔には『こゝに眠れる飛行士は獨力で……』

行だけでも一年一千萬マルクの費用が計上されてゐるとのことだ

戰技は滯空、高度、距離の競爭を主としたが、最近は編隊訓練に重きを置いて數機編成で點を爭はせまた地上部隊の勞苦をも加へてこれを賞するやうになつて來た、かくして優秀な飛行士は次第にふえ今次の戰爭に、大きな效果を擧げることゝなつたのである、今後もグライダーによつて一般飛行士の養成、グライダー自體の軍事的使用が一層考究擴大されて行くことは勿論である、特にグライダー研究部としては左の條項に重點を置いてゐる

【イ】帆走飛行可能性の研究、特に高度の帆走飛行に有能な飛行士を養成

【ロ】帆走飛行機や輕飛行機を充分使用に役立つまでに發達させる特有の仕事

【ハ】N・S・F・Kの薦めで遂行された新しい機體建造についてN・S・F・Kへ計算上の基礎の實施や強度試驗、航空力學などの助言

【ニ】帆走飛行競技の遂行に際してN・S・F・Kへ科學的技術的助言

によつて飛行することを考へ、戰には、國家的たるナチス飛行家團（A・S・F・K）に發展し、帆走飛行はその一部門となつたのであるが、現在では帆走飛行を試みるものにはあらゆる便宜を與へてをり、またそれに志すものは非常に多くなつた

これはスポーツといつてもチヤンマー・ウント・オステン長官の旗下ではなく、ゲーリング航空相の支配下に置かれ、帆走飛多の驚異的の記錄を作つた、そのためには多數の犧牲者も出したが彼等はそれを恨まなかつた、むしろ不幸があると一層奮ひ起つて空への征服、制覇を目指してつひに今日の驚威に値ひするドイツ空軍を作るまでになつた

老春（149）
川口松太郎（作）　伊勢良夫（畫）

雪（九）

『お母さん！』

その夜が更けて、寢床へ入つた君の正市が、茶の間へ起きて來た。お道も春子も寢てしまつて、千枝子が殘火の始末をしてゐるところだつた。

『どうしたの、どうして寢ないの』

『お母さんに話したい事があるんです。春子やお祖母ちゃんが寢るまで待つてゐたんです』

『どんな話、何の話？』

何となく氣になつた。無斷で學校をやめたのもいやだつたが、祖母や妹の寢るのを待つてゐたのも不安だつた。

取りかけた炉燵の火をそのまゝにして、

『どんな話があるの』

『僕、お母さんに聞きたいんです』

『何を』

『先生に惡いことなぞは一つもありません』

『先生の惡くないことは判り切つてゐる。でも、お母さんに惡いことがあるから、辯解の餘地がないんだ』

『……』

『僕は全快して、學校へ戻つたんだ。何も、お母さんが學校へ來る必要なぞはありやアしない、默つて家へ歸つて來れば好いものを、來てはいけない所へ來るから、僕や先生の立場がなくなつてしまつたんです』

『私が學校へ行つたので、正ちやんは學校をやめて來たの』

『無論さうです、が、然し、勝手には止める事の出來ない學校ですから、在學中の費用は辨償しなければなりません』

『そんな事は好いけれど、それよりも、學校をやめてしまつて、これからどうするつもりなんです』

學校が女人禁制だといふ事は、お母さんも前から知つてますね』

『知つてますとも』

『知つてゐて、どうして、學校へ來たんです』

『……』

『どういふ考へで學校へお出でになつたのか、それが聞きたいんです』

『もう一度、正ちやんの顏が見たかつたからです』

『たゞそれだけ？』

『えゝ』

『馬鹿々々しい』

吐き出すやうに眉をしかめた。二の句のつげない感じ方で、

『無智な母親の愛情だけなんですね、それだけで、僕や窪田先生にこんな大きな誤解を作らせてしまつたんですね』

『誤解ですつて……』

『僕が學校をやめて來たのも、お……

それが原因で僕はやめてしまつたんです』

『ど、どうして？』

『どうしてですつて』

『だつて、まさか……』

『恥かしくつて學校なんかに居られやしません』

『……』

僧院はあつた。あの時、夜間演習をしてゐた生徒たちの態度で、不吉な豫感は、あの時からあつた。

『生徒たちは面白がつて、大騷ぎをやつてます。女人禁制の學校へ然も日の暮れ方の暗いところで、三石の母と、副校長とが、話をしてゐた。怪しからん、怪しからん――ことあれかしと待ち構へてゐる生徒がわいく騷ぎ立つて、まるで窪田先生が惡いことでもしたやうに、いろんな噂を撒き散らすんだ』

ラジオ

十三日（日）第一放送

朝の部

午前六・〇〇（東）ラジオ體操
六・二〇　ニュース
六・三〇（東）音樂（レコード）
六・四〇（東）朝のことば　穫會と準備・實績と實力　小畑忠良
七・〇〇（東）時報（城）宮城遙拜・天氣見込
七・〇一（熊）仕事と共に　阿蘇の小鳥（錄音）
七・二五（東）隣組閑談　七百の隣組閑談　西　清磨
八・三〇（城）氣象通報
八・四〇（東）よい音樂をきゝませう（一）歌劇『レイモンド』序曲　トーマ作曲（二）組曲『ホールベルクスキート』グリーグ作曲（1）前奏曲（2）リゴードン　昭和交響樂團（解說・指揮）福井直弘
九・〇〇（東）週間を顧みて（錄音）音樂（レコード）豫備
一〇・一〇（長）山村便り（錄音）
一〇・二〇（臺北より）講演　南支に於ける家族と村落　岡田　謙
一〇・四〇（城）戰歿英靈追悼法要實況―岩草町、本派本願寺より中繼―（導師）本派本願寺朝鮮開教總長　小林唯乘　他山僧衆出仕
一一・〇〇（名）報德の道（錄音）
一一・五五　海外市況

晝の部

正午（東）時報（城）默禱・今日のお知らせ・天氣見込
午後〇・〇五（東）佛教音樂（一）齊唱『花會の歌』（二）獨唱（イ）お盆が來るから（ロ）お盆（ハ）今日の命を（三）合唱（イ）般若心經讀（ロ）法華經讀（ハ）釋迦牟尼世尊（四）獨唱と合唱　報恩歌（合唱）佛教音樂研究會合唱團（獨唱）平井美奈子（ピアノ伴奏）杉山雄三（指揮）淸水脩
〇・二〇　ニュース
北米西部向海外放送
一・〇〇（東）歌謠組曲『伸び行く日本』林伊佐緒、兒玉好雄、松島詩子、三門順子、楠山郁子、キング合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團（編曲・指揮）細川潤一
一・二〇（名）マンドリン五重奏『レナータ』序曲、ゴンドラ漕手の唄、常動曲、靜なる午後、海のそよ風、マンドリナータ、クラブドメニカ（指揮）中野二郎
一・五〇（城）全國都市對抗野球朝鮮豫選實況（第一裝置・京城平壤・大邱）
二・〇〇（大）童謠『なつかしの童謠集』BKコドモ唱歌隊、大阪放送管絃樂團（編曲・指揮）川澄　健一
二・〇〇　全國中等優勝野球北鮮豫選實況（第二裝置・咸興）咸興公設運動場より中繼
二・三〇（城）氣象通報
二・四〇（東）ラジオ風景『夏』（一）源作ちいさん　竹川豐子（二）夏と慰問袋　横田禮、本間教子外（三）山神様　木崎豐、竹川豐子外（演出）園池公功
三・三〇　ニュース・氣象通報（釜山・淸津）
四・〇〇（東）人形淨瑠璃―新橋演舞場より中繼―『釣女』（太夫）竹本津太夫（三味線）野澤吉五郎（同）鶴澤重造外（解說）三宅周太郎

夜の部

六・〇〇（大）名作物語　狼少年（二）　石田和歌枝・外
六・二五　ラジオメモ
六・三〇（東）琵琶物語『島津日新齋』（彈奏）吉村岳城・外（物語）牧アナウンサー
六・五五　公知事項・天氣見込
七・〇〇（東）時報・ニュース
七・二〇（東）文部省推薦レコード
七・三〇（東）週間の動き
八・〇〇（東）寄席中繼―東寶小劇場より（一）落語『しんせつ』柳家權太樓（二）落語『太田道灌』　三遊亭金馬
八・五〇（東）支那派遣錄音現地報告（錄音）
九・〇〇（東）チエンバロと絃樂合奏（一）チエンバロ協奏曲イ長調バッハ作曲（二）チエンバロ獨奏（チエンバロ獨奏）エタハーリッヒ・シュナイダー（絃樂合奏）東京音樂學校絃樂部（指揮）ヘルムート・ヘルマー
一〇・〇〇（東）時報（城）今日のニュース

第二放送

午前六・〇〇（東）ラジオ體操（第一放送に依る）
七・〇〇　宮城遙拜（同）
八・三〇　氣象通報
九・四〇　修養講話　金由泰治
正午（東）時報・默禱・今日のお知らせ・天氣見込
午後〇・〇五　音曲　金德鎭・外
〇・二〇　ニュース
一・〇〇　名曲鑑賞（レコード）　金　管
一・五〇（城）全國都市對抗野球朝鮮豫選實況（國語）
二・二〇　氣象通報
三・〇〇　全國中等優勝野球北鮮豫選實況（咸興）（國語）
三・三〇　ニュース
六・〇〇（大）名作物語『狼少年』（二）　石田和歌枝・外
六・二五　童謠　水鄕童謠會
六・四五　產業ニュース
七・〇〇（東）時報・ニュース・天氣見込
七・三〇　獨唱　徐　姬錫
八・二〇　歌謠曲　李蘭影・外
七・五〇　新民謠『春の唄』張一　孫紅
八・一五　大笒獨奏『鳳雀吹』朴　鍾基
八・五〇　野談　吳　祥根
八・五〇　放送小說（平壤）　金　正　好
八・五〇　放送小說（大邱）　蘭　尙　順
九・二〇　ニュース・氣象通報・ラジオメモ・謠
九・四〇　講演　漢詩鑑賞『綠陰』　李　鍾　麟
一〇・〇〇（東）時報・今日のニュース

十四日（月）

午前一〇・二〇（城）家庭婦人の時間　散らからない家の工夫（上）食堂兼用お臺所の設計　渡邊　芳子
午後一・二〇（城）ペインテックス入門の方へ　岡　久美
六・〇〇（東）なぜなぜ問答　工學博士　山本　忠興
六・三〇（城）ピアノ獨奏　金　永　義
八・〇〇（東）長唄『風流船揃』　芳村伊四郎・外
八・二五（東）浪花節『四天の一念』　浪花家辰丸

新刊紹介

▲世界と我等（七月號）世界の大局に正しい判斷を持たせ得る論文、（以下不明）

京城日報　夕刊

敵司令部を粉碎

海鷲、雲嶺陳（安慶東方）を猛襲

【○○基地十二日同盟】中支艦隊報道部發表＝今○部隊長の率ゐる海○荒鷲○○隊は十一日午前雲嶺陳（安慶東方百キロ）を攻擊、直擊彈をもつて百四十四師司令部および兵舍を粉碎、さらに附近の火藥庫を猛烈に爆發せしめたり

英、重慶軍事同盟　最後的の取極めか

近くダウン將軍重慶へ

【南京十一日同盟】英支軍事同盟については重慶部內にも種々異論があつて實現を見なかつたが、最近の國際情勢に鑑み張自忠、錢大鈞、孫蔚如などの反對派も同盟締結に同意するに至り、急速に實現の機運を見るに至つたので本月中旬英極東軍總參謀長ダウン將軍は右に關する最後的取極めのため重慶に乘り込むことになつたといはれる、すなはち當地に達した情報によれば六月中旬シンガポールにおいて英國側ポパム極東軍總司令官、スミス總督、重慶代表商震、顧維鈞などの間に秘密中の英支軍事同盟に關する會議が行はれ商震より同會議の結果について蔣介石に報告し來つたので蔣介石は六月十四日王寵惠、錢大鈞、楊杰、吳鐵城、孫蔚如、張自忠らを招集し同盟締結の可否について諮問した　しかして重慶部內には英支軍事合作は重慶を英國に完全に從屬せしめることゝなり、抗戰建國の國策に反しかつ重慶政權が極東において英國を援助するとは結局重慶の對日抗戰力量を弱體化するなどを理由とする反對論があつたが、最近の國際情勢にかんがみこれら反對論者も同盟締結に同意し、英支軍事同盟は重慶部內の支持を得たので蔣介石は十五日英國大使館附武官テニスン少將およびブリックバーン武官の來訪を求めて懇談兩者の意見一致を見、いよいよダウン英國極東軍參謀長が本月中旬シンガポールから重慶に飛來し右に關する最後的取極めを行ふことになつたといはれる、しかして右軍事同盟の骨子は左の如しといはれる

一、英國は日本の南進開始の場合立つことに同意する
一、重慶は特定部隊をビルマに進駐し濠洲軍とゝもに英極東軍總司令官の指揮下に入る
一、重慶は英國の要求に應じ勞役の提供をなす
一、ラシオにおける空軍基地を擴張する、また同地に重慶軍火藥庫を設置する
一、重慶軍のビルマ進駐前に英國より軍事教官を派遣し西南地區の重慶軍を訓練する
一、英國はシンガポール、ラングーンなどにおける援蔣物資運輸を全面的に支援する

陸士に行幸　十八日卒業式

【東京電話】葉山御用邸に御滯在中の天皇陛下には來る十八日神奈川縣座間の陸軍士官學校に行幸第五十五期將校生徒卒業式に親臨あらせられる旨十二日仰出された、當日陛下には午前十時廿五分葉山御用邸御出門、同十時四十分逗子驛御發車、正午原町田驛御着車、士官學校へ行幸、午後一時十五分より御乘馬にて生徒、學生御觀閲のうち卒業式場に親臨、卒業式終了後二時五分同校發御、還幸の御豫定であらせられる

獨羅聯合軍のウクライナへの進擊地點＝ソ聯羅馬尼亞國境ドニエストル河よりソ聯領を望む

議長に矢野公使

泰・佛印國境劃定混合委員會　帝國側委員決定す

【東京電話】政府は去る五日批准交換を了し、發效を見た佛泰平和條約の規定に基づき十二日附をもつて國境劃定委員會を構成すべき帝國側委員五名、補助委員五名をそれぞれ任命發令した、同委員一行は近くサイゴンに赴き向ふ一ケ年にわたり佛泰兩國委員とゝもに現地國境劃定事業に從ふが該委員會議長にはわが首席委員矢野元スペイン公使が當ることゝなつた、帝國側國境劃定委員ならびに補助委員氏名左の如し

帝國委員　從三位勳二等矢野眞、外務書記官井上剛、陸軍大佐馬奈木敬信、陸軍中佐岩橋一男、海軍大佐池田人

補助委員　領事高島唯之、陸軍中佐竹內貢、陸軍少佐敗野松一、海軍中佐佐々木高信、海軍機關中佐石田太郎

なほ情報局では佛印、泰國境劃定委員任命に關し十二日正午次の如く發表した

情報局發表　わが政府の調停により成立した佛印、泰國境紛爭解決の佛、泰兩國間平和條約は七月五日批准交換を了したが、その條約の規程により現地につき具體的に國境を劃定するため、三國から各委員五名、補助委員五名を出し、國境劃定委員會を構成することゝなつて兩國委員と會合して事業計畫を樹て現地國境劃定事業に着手し一年以內に完了する豫定である　混合委員會の議長には條約上日本側首席委員矢野公使が當る

佛印、假面の協調

裏面で反日行爲に狂奔

ハノイ特電【十一日發】佛印政府の對日態度は經濟協調その他に於て一見協調的とみられて來たそれも現狀維持、自己保存のための彌縫手段に過ぎず裏面において終始反日的政策を取り續けてゐることは事實である、わが出先當局は嚴重に事態を監視してゐる　卽ち既に契約濟サイゴン米輸出を種々の口實を設け遲滯せしめつゝあるのみならず、その減量を圖らんとしてゐること、華僑の暴戾行爲を取締らないのみならず、重慶側華僑の米買付出資の便を訪に與へ、又今なほ重慶側外交機關の存在を公認し、然も國民政府の通商代表を認めざること、反日華僑の新聞を認めてゐるのみならず、フランス紙の反日記事を何等取締らないこと、日本のラジオニユース飜譯掲載を禁止しながら重慶側ニユースは大々的に掲載せしめてゐること、親日安南人の彈壓に狂奔し最近ユエデで檢擧されたものだけでも既に四百名の多きに達し安南人の日本人接近を妨害しつゝあつた

泰佛印爲替協定近く締結

【サイゴン十一日同盟】懸案の泰、佛印間爲替協定はいよいよ近く締結されることとなり、すでに駐バンコック佛國領事が當地に飛來、佛印當局と打合せ中であつたが、十二日泰國側委員財政專門家以下三名がサイゴンに到着、佛印と交渉を行ふことゝなつた

六百名を檢擧　佛印の共產黨彈壓

【サイゴン十一日同盟】ヴイシー政府の對ソ國交斷絶以來佛印當局は在留ソ聯人の抑留を行ふ一方國內共產黨の彈壓を開始し、すでに交趾支那のみで六百名の共產黨員を檢擧した

ソ聯、三方面軍司令官を任命

【モスコー十一日同盟】獨ソ戰は現在その重要作戰地域が大體北西部、西部、南西部の三方面にわたつてゐる狀況にかんがみ、ソ聯國防委員會は十一日軍司令部に對し右三方面にそれぞれ左の如く方面軍司令官を任命するやう命令を發した

北西部方面軍司令官ヴォロシーロフ元帥、西部方面軍司令官チモシエンコ元帥、南西部方面軍司令官ブヂョンヌイ元帥

なほ右の司令官はそれぞれすでに作戰地區において指揮に當つてゐるものである

建川大使要談　外務人民委員部次長と

【モスコー十一日同盟】建川大使は十一日午後六時半ロゾフスキー外務人民委員部次長を訪問、約一時間にわたつて要談を遂げた

重慶見放さる　華僑の獻金運動失敗

[illegible]は僅か四萬元を達せず、華僑が次第に離反してゐる一證左となる

重慶の策謀か　米、泰の爆擊機引渡し拒絶

【バンコック十一日同盟】泰國政府はビルマ、マレー方面における外的勢力の重壓にかんがみ空軍を強化すべくさきに爆擊機廿台（價格約四十萬バーツ）を米國へ註文これが保證金として廿萬バーツを米國へ送つたがその後國際情勢の變化により、すでに泰國へ向け發送された飛行機廿台がマニラにおいて米當局のため抑留され、爾來泰國政府は保證金の返還方につき五ケ月にわたり折衝をつづけてゐるが、いまだ滿足な解決に到達してゐない、右問題の成行は泰國內においてもすこぶる關心が持たれ、十日の議會においてもこれが問題となつたが、アメリカがすでに發送濟みの飛行機を中途で抑留引渡しを拒否し、しかも保證金の返還を容易に肯じない裏面には重慶方面の策謀があるのではないかと見られ成行きは重視される

米の援蘇ルート

廣瀨彥太

[illegible]てゐるので、大軍の指揮、友軍との協同動作などがうまくいつてゐないやうだ。今一つの弱點は空軍にしても機械化部隊にしても、その裝備は多くはドイツの技術者が教へたか、さもなくばドイツ仕込の機械であつてその機能なり、威力なりが相手によく知られてゐることである。

×　×

しかしソ聯はナポレオンをやつつけた手法を再び踏襲して以て、ヒトラーの軍をも本國の首都近く迄おびき寄せ、打つちやりを喰はすであらうといふ見方である。成程逃げ方は早い。獨逸軍が五十キロ進むには、ソ聯軍は百キロ後退する。これが現狀だ。ヒトラーは歴史にかけては人一倍よく承知してゐる。ナポレオンの轍を踏むものではあるまい。又ソ聯が焦土戰術で後退するといつても、今は昔と違ふ。戰車がある。飛行機がある。迅速な追擊には事缺かない。結局ソ聯は相當の頑張りを見せた後、蔣介石の故智に倣ひ歐露から手を引いて亞細亞ロシヤに蟠居し、長期戰により第三國の力を藉りて、盛り返へす考へを持つてゐるかも知れない、現在の獨逸の勢ひをもつてすれば、フインランドからレーニングラード、モスコーを經てウクライナ一帶は間もなく、その掌中に歸するかも知れぬ、ドイツとしてはこれだけが手に入れば、目下必要とする食糧問題も解決するし、又對英作戰の邪魔をするソ聯を押へ得て、益々これに從事することが出來る。

ソ聯を助けるものは英國でもなければトルコその他の國でもない。間接の援英國アメリカだけである。これが如何なるルートを採つて物資を送るかが問題である。ルートは三筋ある。一はベーリング海峽を入り北氷洋經由、一は大西洋からムルマンスキー、殘りは浦鹽口である。この中浦鹽口及びベーリング海峽方面による物資輸送は、我が國と關係を生ずる場合を保し難いであらう。（筆者は海軍大佐、海軍有終會理事）

アメリカ海軍　英、氷島間を哨戒

ボイラー議員、暴露す

ワシントン特電【十一日發】アメリカ海軍のアイスランド島進駐計畫を事前に暴露して英米兩國政府を狼狽せしめた孤立派のボイラー上院議員は十一日更にアメリカ海軍は北大西洋の哨戒、アイスランド進駐からなほ進んで英本土、アイスランド間の哨戒任務につく準備中と次の如き發表を行ひ衝動を與へた

余が入手せる極めて確實な情報に依ればアメリカ海軍は英海軍をしてその艦隊力の全部を擧げてイギリス海峽面に南大西洋の警戒に萬全を期さしめんがため引續き北大西洋の哨戒に任ずのみならず英本土、アイスランド間哨戒任務を一手に引受けるべく目下著々準備中である

適正運賃是認

米、浦鹽航路開設準備か

【ワシントン十一日同盟】米海事委員會は十一日アメリカよりソ聯への運輸が開始された場合、適正なる運賃のみを是認する旨發表した、これはアメリカ船舶が近い將來いよいよウラジオ向け貨物輸送を開始することを暗示するものとして注目されてゐるが、右聲明は最近米海運業者間にウラジオ航路開設の可能性に對する關心が高まりつゝある事實にかんがみ發せられたものと見られてゐる、なほ現在のところ米船舶で上記航路に就航してゐるものはない

アメリカ哨戒艇　獨潜艦に魚雷發射

◇…ノックス海相、證言

【ニユーヨーク十一日同盟】ユービーワシントン電に依ればノックス海軍長官は十一日の上院海軍委員會秘密會でアメリカ哨戒艇は數日前大西洋の某水域でドイツ潜水艦の接近に對し警告を發する爲魚雷を發射した旨證言したといはれる

愛蘭基地建設に米人使用說

【ロンドン十一日同盟】アメリカの北アイルランド海軍基地建設説がさかんに傳へられてゐるが、當局筋の情報によればアメリカ人多數がイギリスに運ばれて目下北アイルランドにおいて空軍ならびに海軍基地建設工事に從事してゐるといはれる

米の氷島基地　早急に實現か

【ベルファスト十一日同盟】十日米上院でタフト共和黨議員はアメリカは北アイルランドに新海軍基地を建設中であると言明したが、これを裏書するかの如く十一日ノーザン・オイツグ・アンド・ポスト紙は社説においてアメリカの北アイルランドにおける軍事基地建設計畫は一般に考へられてゐるより案外早く實現されるかも知れないと論じてゐる

米、西國資金の凍結解除

【ワシントン十一日同盟】アメリカ財務省は十一日スペインの在米資金の凍結を解除し同國資金の搬出については一般的許可を與へる旨發表した　なほスペインの在米資金は去る四月十四日獨伊の在米資金凍結と同時に、フインランド、スイス、ソ聯などとゝもに條件付凍結令の適用を受けたものである

金融界好感

〃金融新體制〃早急實施を要望

【東京電話】十一日の閣議において決定を見た財政金融基本方策に關し金融界では戰下のいよいよ重大なる時局にかんがみ、當然實施さるべきことゝ豫期してゐたため冷靜にこれを迎へ、基本方策に含まれた戰力性および金融界に對する政府の指導方針に好感を寄せるとともに、金融機構の整備、金融統制の全面的強化に對し積極的協力態度を持してゐる、しかし基本方策は根本方針を支持せるに止まり政府がその具體化に關し如何なる意向を有してゐるか、いまだ不明であるが、金融會は產業界に比しすこぶる複雜微妙であり、機械的統制の影響については深甚の注意を必要とする、從つて金融新體制の確立およびその運營に關しては出來得る限り現存の組織を活用し、各種金融機關をして自主的に金融統制に對し進んで協力せしむべきであるとしてゐる、しかして新たに設立さるべき最高統制機關の組織および內容に關する政府の意向はいまだ判然としないが、現存の金融協議會を擴充強化してこれに相當廣範圍の權限を附與し、もつて金融統制の實行に當らしめ政府は最高方針の決定を行ふに止まるのが妥當であるとしてゐる、なほ金融政策の改革に關する各項目の具體化方策に關し金融界では大體左の如き方法が實施されるものと見、その實行に際しては充分民間の經驗を徵したうへ實情に卽した方策を行ふべきであるとしてゐる、すなはち

一、日銀の機能整備については日銀の貸出が從來の商業手形の割引による商業金融が中心となつてゐるのを改めて、事業手形金融などの創設により長期の貸出しを積極的に行ひ得ることゝし市中銀行側においても從來日銀に融資を仰ぐを潔しとしなかつた傾向を改めて時局金融に必要なる資金の供給を日銀に仰がしめ、日銀と市中との連繫を緊密化せしめることゝならう

一、金融機關の整理統合が促進されることは必至で地方銀行の合併、勸銀と農工銀行の合併は勿論、特殊金融機關、すなはち東拓や日本產金、帝國鑛發の如き鑛業金融會社の如きも再整備が行はれるものと見られる

一、有價證券取引の合理化に關しては投機抑制のため取引所諸機能改革は必至と見られるが、金融市場ならびに一般經濟界に及ぼす影響は注意すべきものがあるから、その實施に當つては充分の用意が必要である

なほ各種金融機關の預金の增加は購買力の吸收、公債の消化の促進、產業資金の戰爭力增加などの觀點から最も喫緊の問題であり、基本方策においても金融資金の蒐集につき國家の信用を參與せしめる方針を明示してゐるが、金融界においても政府の有效適切なる施策が至急實施されることを要望してゐる

民族科學協會

けふ發會式

【東京電話】わが學界各方面の權威三百餘名を糾合し、民族に關する諸問題を政治、經濟、醫學、工學などあらゆる分野から綜合的科學的に研究し、科學報國の實を擧げようと過般來結成準備を進めつゝあつた民族科學協會の發會式は十二日午後一時日比谷公會堂で擧行された、同會總裁宇垣大將はじめ科學界の權威者のほか關係各方面から多數出席、宮城遙拜、默禱ののち同協會副會頭、理博寺尾新氏の經過報告、宇垣總裁の『民族科學と國策』會頭醫博杉田直樹氏の『民族と政治力』と題する講演をはじめ、田中、寺尾、宗、寺田各博士の講演あり、聽衆に深い感銘を與へて午後三時半散會した　同會は八月下旬に大阪、名古屋で、九月上旬に福岡で巡回講演會を催し大阪、名古屋には宇垣大將自ら講師として乘出す豫定である、なほ同會はパンフレツトを發行して民族科學知識の一般大衆への普及をはかる方針である

佛軍アレッポへ續々空輸

【ニユーヨーク十一日同盟】シリヤにおける英佛休戰交渉はヴイシー駐在米大使館を通して行はれてゐるが、APアンカラ電によればヴイシー政府はシリヤにおける佛軍の抗戰を繼續せしめるため爆擊の輸送機をもつて佛軍兵士を續々アレッポに空輸しつゝあるといはれる

獨伊大使館員重慶引揚

【上海十二日同盟】重慶來電によれば重慶の獨伊大使館員は來る十七日および廿五日それぞれ佛印經由重慶を引揚げることゝなつた

中村大將一路東上

【下關電話】大陸の前進基地半島の守りにつくこと三年、軍事參議官に轉補の中村孝太郎大將は夫人同伴十二日朝入港の關釜連絡船金剛丸で下關上陸、山陽ホテルに少憩中『在任三年誠に愉快に暮した、半島官民諸氏の御後援を得て重責を全うしたことは深謝の外はない、新任務については時局多端の折柄一層努力する覺悟だ』と語り、同九時廿五分發東京に向つた

中井憲兵隊司令官着任挨拶

中井朝鮮憲兵隊司令官は十二日着任挨拶のため本社を來訪した【寫眞＝中井朝鮮憲兵隊司令官】

時の錄音

ソ聯は遂に米國の袖に縋る。眞逆、所謂民主主義國家への轉向が條件ではあるまい。

×

國府の淸鄕工作は着々と進む片や重慶では自棄つ腹で次々に歐洲諸國と國交斷絶を叫ぶ。

×

斷られた方では、とうの昔に國交なんて考へてゐないんだ。時遊もいよいよ救ひ難い。

×

財政金融の基本要綱樹立さる實施要綱は頗る綿密。要は運用の妙と時間的迅速にある。

×

國債滿額の十八割強を消化した府あり。顧みて恥なき者はないか。

三國志【552】

出廬の卷　吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

檀溪を跳ぶ（四）

玄德も、またその乘馬も、共に身ぶるひして滿身の水を切つた。

『あゝ！我れ生きたり』

無事大地に立つて檀溪の奔流をふり顧つたとき、玄德は叫ばずにはゐられなかつた。そして、

『どうして越え得たらう？』

と、後からの戰慄に襲はれて、茫然、猶も身を疑つてゐた。

すると溪を隔てゝ、誰やら呼ぶ聲がする。

誰かと見れば蔡瑁であつた。蔡瑁は、玄德が逃げたあとで、番兵から急を聞くとすぐ悍馬を馳ましで追ひかけて來たが、すでに玄德の姿は對岸にあつて、眼前の檀溪に、たゞ身を寒うするばかりだつた。

『劉使君、劉使君。何を怖れて、そのやうに逃げ走るか』

蔡瑁の呼ばはるに、玄德も此方から高聲で答へた。

『われと汝と、なんの怨恨がある。然るに、汝はわれを害せんとする。逃ぐるは君子の訓へに從ふのみ』

『やあ、何ぞこの蔡瑁が、御身に害意を抱かうや。疑ひを去りたまへ』

と、いひながら、密かに弓を把つて、馬上に矢を番へてゐる容子らしいので、玄德は、そのまゝ南漳（湖北省、南漳）の方をさして逃げ落ちて行つた。

『らえつ……みすみす彼奴を』

蔡瑁は齒ぎしりを嚙むだけだつた。切つて放つた一矢も、檀溪の上を行くと、一すぢの藥みたいに狂濤の飆風に弄ばれて舞ひ落ちてしまふに過ぎない。

『殘念。何とも無念な……』

幾度か悔やんだが、又ひそかに思ふには、この檀溪の嶮を、易々と無事に渡るなど、到底、凡人のよくなし能ふ業ではない。[illegible]は、おそらく神明の加護があるからだらう。神力には抗し難し――如かず、こゝは引つ返して他日を待たう。さう彼は自分を宥めて、空しく道をもどつた。

と――彼方から馬煙りあげてこれへ來る一隊の兵馬があつた。見ると眞つ先には趙雲子龍、あとには三百の部下が彼と共に眼のいろ變へて喘ぎ喘ぎ驅け續いて來る。

『やつ、趙雲ではないか。どこへ參られる？』

蔡瑁は、先手を打つて、空とぼけた。

『――何處へというて、わが主君のお姿が見えぬ。その爲かうして八方お搜し申してをる。足下は御存知ないか』

『實は自分も、それを案じて、ここまで見に參つたが、いつかう見當らん。いつたい何處へ行かれたのやら？』

『不審だ！』

『まつたく不思議だ』

『いや、汝の態度を云つたのだ』

『此方に何の不審があるか』

『今日、襄陽の會に、何を目的にあんな夥しい軍兵を、諸門に備へたか』

『此方は、荊州九軍の大將軍。また明日は、大宴に續いて、國中の武士を寄せ、競狩を催すことになつてをる。人兵はその勢子だ。何の不審があるか』

『えゝ、こんな問答はしてをられぬ！』

趙雲は溪に添つて驅け去つた。部下を上流下流に分け、聲も嗄れよと呼んでみたが、答へるものは奔湍の波だけだつた。

いつか日は暮れた。

趙雲はかさねて襄陽の城內へ戻つてみたが、そこにも玄德の姿は見えない。―で彼は悄然と、夜を傷みつゝ新野の道へ歸つて行つた。